

第35回 小平市中学校生徒意見発表会

未来への一歩～思いを言葉に載せて～

市内中学校9校の代表生徒9人が自由テーマで意見を発表します。中学生の健全な成長を願って、率直な意見に耳を傾けましょう。

とき 平成30年1月9日(火)午後2時～4時30分
ところ ルネこだいら大ホール
 ※駐車場はありません(障がいのある方は、ご相談ください)。

費用 無料
発表者 下表のとおり
主催 小平市教育委員会
協力 小平市立中学校校長会、小平市立中学校PTA連合会、小平市青少年委員会、小平市青少年対策地区委員会代表者協議会、一般社団法人小平青年会議所、北多摩北地区保護司会小平分区、小平市更生保護女性会、東京小平ロータリークラブ、東京小平ライオンズクラブ

問合せ 地域学習支援課 ☎042(346)9834



発表生徒・テーマ(予定) ※発表順、敬称略。

谷川 公介	私服にすることの利点	小平第一中学校	2年生
大掛 真由子	小さな勇氣	小平第二中学校	2年生
酒井 恵花	会話をすることで大切なこと	小平第三中学校	2年生
粕谷 春歌	犯罪と学校生活の関係性	小平第四中学校	2年生
大山 幸夏	核兵器のない世界をめざして…	小平第五中学校	2年生
谷田 瑚遥	幸せをつくること	小平第六中学校	2年生
林 真理奈	「はだいろ」なんてもう言わない	上水中学校	2年生
齋藤 天音	そこにも命は存在する	花小金井南中学校	2年生
宮崎 架帆	地球温暖化と向き合う	白梅学園清修中学校	3年生

小平市育英資金奨学生の募集

小平市育英資金は、経済的理由により進学が困難な方に、学資の補助として中学校卒業時に6万円を給付する制度です。

対象 申請時に保護者ととも在籍している公立中学校3年生で、次のすべてに該当する方
 ▷経済的理由により就学が困難である。
 ▷中学校3年間の学習成績の平均評定が3.0以上である。
 ▷高等学校、高等専門学校などに進学が決定している。

定員 60名
 ※2月上旬に在籍する学校を通じて案内を配布します。
 ※小平市外の公立中学校に在籍している方は学務課へご相談ください。

平成30年度4月入学 就学援助(新入学学用品費)の入学前支給

市では、経済的な理由でお子さんの小・中学校入学に必要な費用の支払いにお困りの方を対象に、新入学学用品費(定額)を3月に支給します。

対象者 次の条件に全て該当する方
 ▷来年度、公立小学校に入学予定の幼児、または中学校に入学予定の公立小学校に在籍する児童の保護者の方
 ▷平成30年2月1日現在、市内に在住している方
 ▷平成29年度就学援助制度の認定基準に該当する方
 ▷生活保護を受給していない方
 ▷申込期限までに、申請書等を提出した方

※認定基準
 ・世帯の所得が基準額以下である
 ・児童扶養手当の支給を受けている
 ・失業等により教育費で困っている

申込み 1月31日(水)までに、申請書等を提出してください。
 ▷小学校新1年生の場合、市役所5階学務課へ持参または郵送にて提出
 ▷中学校新1年生の場合、すでに平成29年度就学援助の認定を受けている方は、申込みは不要。認定を受けていない方で希望する場合は、就学援助の申請書等を在学する小学校へ提出(郵送不可)。

申請書 市立小学校または学務課で配布。小学校新1年生は、小平市ホームページからダウンロードが可能。

問合せ 学務課 ☎042(346)9570

小平市立学校給食センターの整備に関する基本的な方向性を策定しました

この基本的な方向性は、新たな学校給食センター(新センター)の建設や今後の運営に向けた基本的考え方を示すものです。策定にあたり、素案に関するパブリックコメント手続きおよび住民説明会を行いました。今後は新センターの整備を通じ、より一層の給食の充実に努めてまいります。

◆基本的な方向性の概要◆

1 主な基本方針

- (1) **衛生管理の徹底**
学校給食衛生管理基準に適合した施設配置のもと、さらに徹底した衛生管理とリスク回避を実施します。
- (2) **食育・啓発の推進**
地産地消の取組、栄養指導の強化、試食会の受け入れなどにより、一層の食育の推進および学校給食への理解・啓発に努めます。
- (3) **アレルギーへの対応**
アレルギー対応専用の調理室を設置し、除去食等の対応を行うための施設環境を整備します。

2 整備用地の決定、代替給食の実施

新センターは現在の学校給食センターが設置されている現在地において整備します。建設期間中は保護者の負担を考慮し、給食を停止しないことを最優先に、代替給食を行います。

3 設計・運営などは民間事業者が、献立作成・食材調達に由来どおり市が実施

設計・建設・運営・維持管理までを一貫して民間事業者が実施する小平市では初めてのPFI(Private Finance Initiative)手法により効果的・効率的な整備・運営を行います。学校給食の根幹となる献立作成、食材調達については現在と同様に市が行います。

◆整備に向けた今後の予定◆

平成29年度から平成32年度にかけて事業者の選定、設計などの建設に向けた準備を行います。平成32年度から平成33年度において建設を行い、新センターは平成34年度内に運用を開始する予定です。(事業の進行状況や市場の動向などにより今後の予定は変動する場合があります。)

基本的な方向性は、学校給食センター、市政資料コーナー(市役所1階)、東部・西部出張所、小平市ホームページ、学校給食センターホームページでご覧になれます。

問合せ 学校給食センター ☎042(345)2821

中学校生徒部活動成果報告会

市立中学校生徒が夏休み期間中などに各地で行われた大会に参加し、素晴らしい成果を収めました。11月22日(水)に、各学校から生徒の代表者が市役所を訪れ、市長、教育長に成果を報告しました。主な大会出場結果は下表のとおりです。

大会出場結果(敬称略) ※団体での出場結果は部の名称のみの表記とさせていただきます。

大会名	結果	出場者・部	学校名
第44回全国中学生テニス選手権大会	男子団体	3位	テニス部
	女子団体	優勝	テニス部
	男子ダブルス	優勝	中基(3年)
	男子シングルス	ベスト16	小澤 夏輝(3年)
	女子ダブルス	ベスト32	中基(3年)
第70回関東中学生テニス選手権大会	女子ダブルス	3位	中村 隼(3年)
	女子ダブルス	3位	近藤 佳怜(3年)
	女子ダブルス	5位	内島 舞子(3年)
	女子ダブルス	5位	河野 瑞生(3年)
	女子シングルス	1回戦	西村 瑠生(3年)
第47回全国中学校バドミントン大会	男子団体	1回戦	テニス部
	女子団体	1回戦	テニス部
	女子ダブルス	ベスト16	井口 紘(2年)
	女子ダブルス	1回戦	桂 あい(2年)
	女子ダブルス	1回戦	バドミントン部
第48回関東中学校バドミントン大会	男子団体	準優勝	バドミントン部
	女子団体	優勝	バドミントン部
	男子ダブルス	ベスト16	高柳 一希(3年)
	女子ダブルス	ベスト16	伊藤 礼渡(2年)
	女子ダブルス	1回戦	山本 唯翔(3年)
第44回全日本中学校陸上競技選手権大会	男子シングルス	ベスト16	小原 輝(2年)
	女子シングルス	ベスト16	重見 ゆきの(3年)
	女子シングルス	1回戦	本橋 和奏(3年)
	女子シングルス	1回戦	松木 愛莉(3年)
	女子シングルス	1回戦	吉澤 莉緒(3年)
第45回関東中学校陸上競技大会	女子走り幅跳び	出場	山本 一輝(3年)
	女子走り幅跳び	出場	山根 千遥(3年)
第65回全日本吹奏楽コンクール	吹奏楽部	銀賞	吹奏楽部
	吹奏楽部	銀賞	吹奏楽部
第41回関東中学校水泳競技大会	男子100m自由形	24位	陸上競技部
	女子100mバタフライ	20位	醍醐 愛理(2年)
第57回全国中学校水泳競技大会	男子200m背泳ぎ	17位	陸上競技部
	男子200m背泳ぎ	17位	永井 陽(2年)

第43回 少年少女マラソン大会を開催しました

11月25日(土)に中央公園競技場および外周コースで小学校3年生から6年生の各学年、男女別にレースが行われました。当日は、513人の参加者による熱戦が繰り広げられました。(文化スポーツ課)

	3年生	4年生	5年生	6年生
男子	1位 大江 悠碧(花小)	加賀 拓真(学芸大附属小)	栗林 蒼大(七小)	村上 翼(上宿小)
	2位 梅澤 遊輝(花小)	津野 睦(十二小)	菊川 隼太(六小)	山下 晃永(六小)
	3位 宮本 快(六小)	小川 想真(五小)	岩田 昇晏(十二小)	植野 悠斗(五小)
女子	1位 若杉 咲那(八小)	レグミ 容子(四小)	伊藤 美翔(九小)	柴山 華奈(上宿小)
	2位 宮崎 絢乃(鈴木小)	佐藤 笑(三小)	入澤 美空(十五小)	池田 美和(一小)
	3位 大井 みのり(十二小)	田中 芳佳(七小)	久保田 愛梨(十小)	中川 咲世(八小)

※3年生・4年生は1,500メートル、5年生・6年生は2,100メートルで競われました。タイムなどの詳細は小平市ホームページに掲載しています。



いじめ問題対策連絡協議会 いじめ問題対策委員会を開催しました

教育委員会では、いじめ防止対策などを推進するため、さまざまな取組を行っています。

6月28日(水)、いじめ防止などに関係する機関や団体の連携を図るため、いじめ問題対策連絡協議会を開催しました。

また、9月22日(金)、大学教授、医師、弁護士、心理や福祉の専門家などで構成されるいじめ問題対策委員会を開催し、各委員の専門的知見から、市におけるいじめ防止などの対策を推進する方策について協議いただきました。

これらの会にて、実効的な方策などを協議していきます。

今後も、学校と教育委員会では、児童・生徒に寄り添い、さらに必要な施策を展開していきます。

問合せ 指導課 ☎042(346)9565

いじめに関する土曜電話相談

「ふれあい(いじめ防止強化)月間」(2月)にあわせ、いじめに関する電話相談を受け付けます。どんな小さなことでも結構です。お気軽にご相談ください。

とき 平成30年2月10日(土)・24日(土)の午前9時から午後4時30分まで

問合せ 小平市教育相談室 ☎042(343)9411